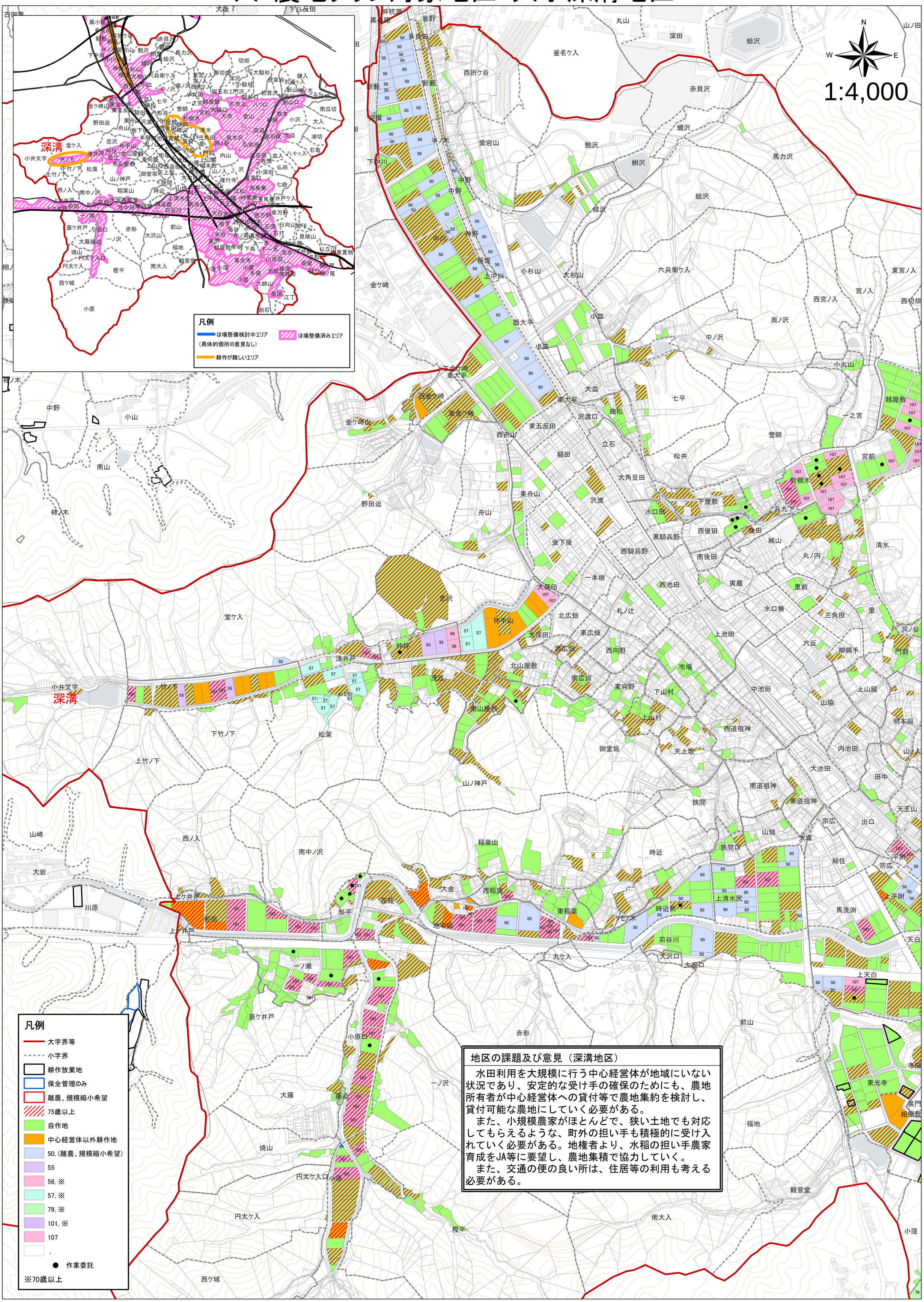
人・農地プラン対象地区：大字深溝地区



地区の課題及び意見（深溝地区）

水田利用を大規模に行う中心経営体が地域にいない状況であり、安定的な受け手の確保のためにも、農地所有者が中心経営体への貸付等で農地集約を検討し、貸付可能な農地にしていく必要がある。

また、小規模農家がほとんどで、狭い土地でも対応してもらえるような、町外の担い手も積極的に受け入れていく必要がある。地権者より、水稲の担い手農家育成をJA等に要望し、農地集積で協力していく。

また、交通の便の良い所は、住居等の利用も考える必要がある。

令和元年時点　農家台帳をもとに作成